

EPA メール本文：コンピュータ基準 V6.0

一体型ディスプレイを伴う製品試験に関する追加情報（2011年8月22日）

====EPA メール概要和訳=====

ENERGY STAR コンピュータ製造事業者および他の関係者各位：

- ・ 現在行われているコンピュータに係るデータ収集の一環として実施される一体型ディスプレイを伴う試験方法をさらに明確にするために、EPA は関係者からの質問に基づいた以下の FAQ を提供する。
- ・ 質問：ディスプレイが試験画像とは異なるアスペクト比または解像度を有する場合は、どうすればよいか。
EPA 回答：試験画像が画面いっぱいに表示されるように事前に試験画像を調整する。詳細な調整方法については、*IEC 62087*を参照すること。
- ・ 質問：輝度を設定する際には、どのようなパターンまたは色をデスクトップ上に表示しなければならないのか。どのように NIT 値を設定するのか。
EPA 回答：画面上にブラック/ホワイト試験パターン画像を表示し、名目上の暗室において輝度を設定しなければならない。輝度値の読み取りは中央のホワイトバーで行われる。*IEC 60107 : 1997*を合わせて参照すること。
- ・ 質問：いつ輝度試験を行うのか。
EPA 回答：輝度試験は、オンモード試験の前において、(a) ディスプレイが「動作可能な状態 (warmed up)」になった後、あるいは (b) 5分後のいずれか経過時間の短い方で実施しなければならない。
- ・ 質問：どのように試験画像を一体型システムに表示するのか。
EPA 回答：試験画像は、デスクトップの背景画像として、または画像表示アプリケーションを使用して表示しなければならない。
- ・ 質問は直接computers@energystar.gov宛に送信すること。

=====